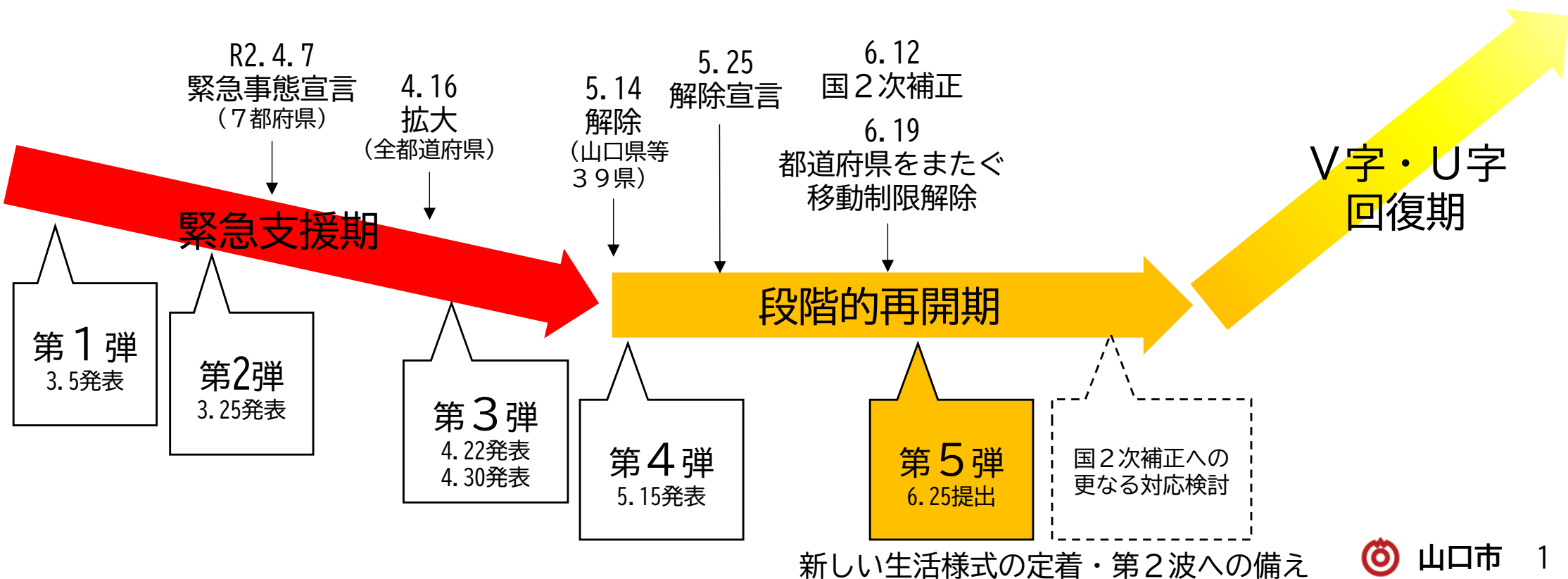


山口市新型コロナウイルス感染症経済対策 第5弾

令和2年6月25日提出

現在、本市は、緊急事態宣言の対象区域が全国に拡大された中の「緊急支援期」の緊急経済対策（第1弾～第3弾）と、緊急事態宣言の解除後における経済活動の段階的再開期における初動対応としての緊急経済対策第4弾を実施しています。

こうした中、5月25日に全ての都道府県における緊急事態宣言が解除され、6月19日には都道府県をまたぐ移動の制限が解除されました。そこで、本市では、今後、新しい生活様式の定着を図りながらの社会経済活動の継続や、再びの感染拡大の可能性への備えとしての経済対策第5弾をとりまとめました。



山口市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策 (第1弾～第3弾：緊急支援期の概要)

第1弾

(R2. 3. 5発表)

国の予算成立を待つことなく
本市独自に緊急対応

【予算総額 約6億円】

- ・「中小企業経営環境改善対策資金」の適用
- ・「山口市中小企業季節資金」の適用期間の拡大



第2弾

(R2. 3. 25発表)

国の予算成立を待つことなく
本市独自に緊急対応

【予算総額 1, 500万円】

- ・飲食店等緊急応援事業
「イートアップ! やまぐち」
- ・テレワーク導入促進整備助成金
- ・上下水道料金の支払猶予



【感染症対応に係る予算総額】
約5千万円

第3弾

(R2. 4. 22及びR2. 4. 30発表)

国の補正予算や
県の経済対策に対応しつつ、
本市独自にスピード感を持って緊急対応

【予算総額 約9億6千万円】

- ・事業継続緊急支援
(小売業・飲食サービス業等)
- ・安全対策強化への支援
(宿泊事業者・福祉施設)
- ・エール! やまぐち
(市内小売店・飲食店等応援事業)
- ①情報発信・環境整備等支援
- ②飲食店等応援チケット発行支援
- ・雇用調整助成金の申請支援
- ・中小企業や個人事業主に対する総合相談窓口の設置

【感染症対応に係る予算総額】
約205億5千万円

山口市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策 (第4弾～ : 段階的再開期の概要)

第4弾

(R2. 5. 15発表)

V字回復期を見据えた
経済活動の段階的な再開
ふんわりアクセル
本市独自の緊急対応

【予算総額 1億3千万円】

(うち補正予算額 1億2千万円)

- ・山口市プレミアム宿泊券発行事業
- ・「エール!やまぐち」応援チケット発行支援事業

併せて、「新しい生活様式」
への対応検討を進める

【感染症対応に係る予算総額】
約2億6千万円

第5弾

(R2. 6. 25発表)

社会経済活動の継続と
感染第2波への備えとしての
国の2次補正に対応しつつ
本市の経済対策

【予算総額 約12億9千万円】

- ・子どものオンライン学習等の環境整備等
- ・農林水産物の需要喚起・販売促進支援
- ・避難所における感染症対策の強化
- ・事業所の新しい生活様式への対応支援

併せて、国の2次補正に対応した
更なる本市の取組を継続検討

【感染症対応に係る予算総額】
約13億7千万円

第6弾以降

国や県の経済対策等への
更なる対応検討

- 【検討の方向性】
- ・新たな生活様式への対応支援
 - ・消費喚起への支援
 - ・Society5.0を見据えた取組の前倒し 等

概要

新型コロナウイルス感染症に伴う小中学校の臨時休業を受け、既に学習した内容の理解度向上を図るとともに、第2波への備えとして、オンライン学習環境の整備等を進めます。

① 1人に1台の端末配備を前倒し（情報教育環境整備事業費）【予算額：801,930千円】 小学校：541,875千円、中学校：260,055千円

【支援内容】 市立小中学校の児童生徒1人に1台のタブレットパソコン端末を配備
【配備台数】 計15,776台（補正6号：12,474台+令和元年度補正：3,302台）
【配備時期】 令和2年度中



② AIドリル教材の導入（情報教育環境整備事業費）【予算額：13,620千円】 小学校：8,440千円、中学校：5,180千円

【支援内容】 全児童生徒及び全教職員に対して、児童生徒一人ひとりに合った学習課題の配信や習熟度・成績管理、健康状態等の把握が可能なAIドリル教材を導入
【導入時期】 令和2年8月



③ 就学援助世帯に対する通信環境確保の支援（情報教育環境整備事業費）【予算額：50,000千円】 小学校：33,330千円
中学校：16,670千円

【支援内容】 希望する家庭における通信環境を市が直接整備し、感染症拡大の可能性がある期間（令和2年度）の毎月の利用料金を市が負担
【対象者】 就学援助認定世帯
【支援時期】 令和2年10月から随時



担当課：教育委員会 学校教育課（電話：083-934-2862）

概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育ての負担の増加や、収入の減少に対する支援を行います。

①ひとり親世帯臨時特別給付金の給付（ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費）【予算額：199,423千円】

【支援内容】 1世帯5万円（第2子以降1人につき3万円）を給付

収入が減少した児童扶養手当受給世帯等は5万円を追加給付

【対象者】 児童扶養手当受給者、公的年金を受給している児童扶養手当未受給者 等

【支給時期】 令和2年8月中旬以降

担当課：こども未来部 こども未来課（電話：083-934-2797）

②就学援助世帯に対する昼食費の支援（学校休業対応特別支援事業費）【予算額：25,163千円】 小学校：16,920千円、中学校：8,243千円

【支援内容】 1食あたり300円×今年度の休業期間（4/14～5/24の25日間）

【対象者】 学校給食費が就学援助費の対象となっている就学援助認定世帯及び特別支援教育就学奨励費認定世帯

【支給時期】 就学援助認定世帯：7月

特別支援教育就学奨励費認定世帯：10月

担当課：教育委員会 学校教育課（電話：083-934-2862）

③子どもの見守り体制の強化（家庭児童相談事業費）【予算額：2,300千円】

【実施内容】 食事の提供等を通じ、見守りが必要な支援対象児童宅への訪問等により、定期的に対象家庭の状況把握、見守りを行います。

【実施手法】 NPO法人、社会福祉法人等への委託を想定

担当課：こども未来部 子育て保健課（電話：083-934-2960）

概要

保育園、幼稚園、小中学校等において感染症対策の強化を図るため、必要な衛生用品等の購入を行います。
また、小中学校において感染症拡大防止対策等を徹底しながら定期健康診断（内科、歯科、眼科、耳鼻科）を実施するため、定期健康診断の実施にあたり必要な衛生用品等の購入を行います。

①市内施設の感染防止対策（市立保育園管理運営費、私立保育園特別保育事業費等） 補正6号【予算額：58,600千円】

- 【支援内容】 ・ 公立保育園等に対するマスクや消毒液等の購入
- ・ 私立保育園等に対する衛生用品等の購入費支援
- 【実施施設】 保育園、幼稚園、小中学校や児童館等の児童福祉施設など
- 【支援額】 1施設50万円



担当課：こども未来部 こども未来課（電話：083-934-2797）
 こども未来部 保育幼稚園課（電話：083-934-2798）
 こども未来部 子育て保健課（電話：083-934-2960）
 教育委員会 教育総務課（電話：083-934-2859）

②小中学校定期健康診断における衛生環境整備（学校保健事業費） 補正5号【予算額：4,970千円】

- 【購入物品】 医師用のマスク、ゴーグル、消毒液、手袋等
- 【対象学校】 市立全小中学校（小学校：33校、中学校：17校）
- 【購入時期】 令和2年8月頃



担当課：教育委員会 学校教育課（電話：083-934-2862）

概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策と市内需要喚起を図るため、従業員や消費者が安心して利用でき、また、市民の需要喚起につながる農林水産物直売所等の施設整備等を支援します。
また、需要が落ち込んでいる農林水産物に対して、PRや販売促進等の取組を支援します。

①農林水産物直売所等の施設整備・機械器具導入助成事業（朝一から朝市人だかり推進事業費）【予算額：20,000千円】

【支援内容】農林水産物直売所等における施設整備及び機械器具等の導入経費を助成
【対象者】農林水産物の直売所等の事業者（道の駅は除く）
【補助額】補助率1/2、上限額5,000千円

②農林水産物等PR・販売促進事業（担い手育成支援事業費、林業振興事務費、水産物供給基盤整備事業費）【予算額：9,000千円】

【支援内容】在庫の滞留、価格の低下、売り上げの減少等が生じている山口市内産の品目（牛肉、果物、車エビなど）に関する販売促進活動への支援
【対象者】農林漁業者団体、農業法人、林業事業者など
【補助額】補助率1/2、上限額200千円

③ご結婚・ご誕生お祝いプロジェクト（園芸作物振興事業費）【予算額：1,000千円】

【事業内容】花き生産者を支援するため、本市に出生届又は婚姻届を届け出られた方へのお祝いの記念品として、窓口において山口市産の花を使用した花束を贈呈
【対象施設】各総合支所及び各地域交流センター窓口
【実施期間】令和2年7月下旬～8月31日

概要

新型コロナウイルス感染症の影響により解雇等された従業員やアルバイト収入が減少した学生などの雇用や収入の確保、担い手不足が深刻化する農林水産業の人材確保の双方を支援するため、農林水産業への就業に向けたマッチングを行い、また、雇用に係る経費の一部を支援します。

農林水産業雇用促進助成事業（担い手育成支援事業費、林業振興事務費、水産業振興費・海洋資源活用事業費）【予算額：10,000千円】

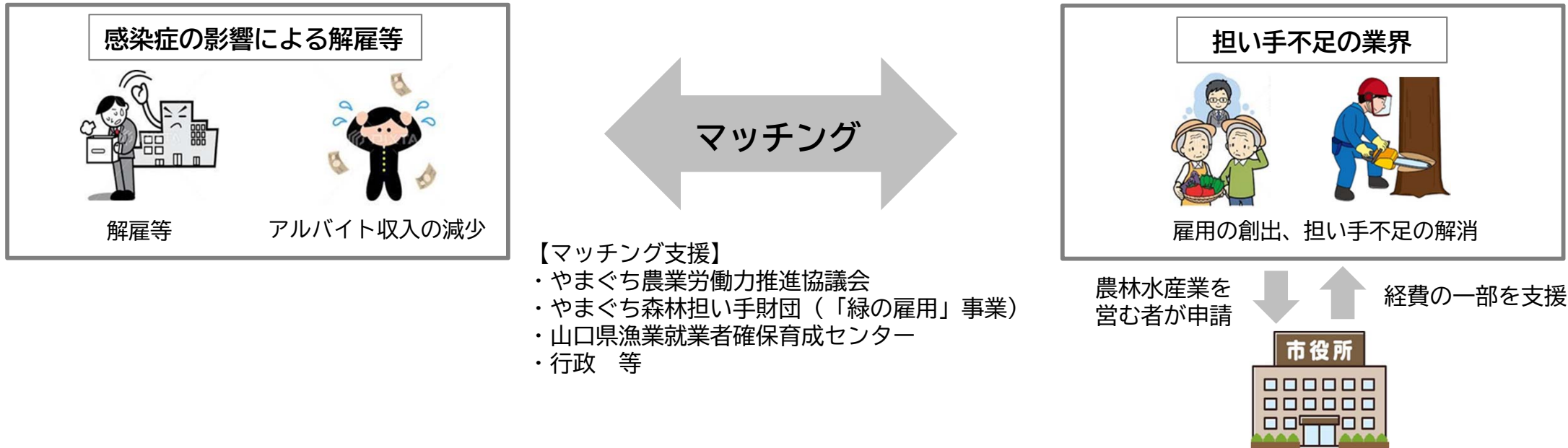
【支援内容】 農林水産業を営む者が新たに従業員を雇用する際に要する経費の支援（通勤手当、作業服の購入など）

【対象経費】 コロナ禍により解雇等された従業員や学生を雇用する場合に係る経費

※傷害保険への加入や1か月以上又は60時間以上の雇用であることなどの要件を満たすこと

【助成金額】 1人あたり50千円（定額）

<補助対象イメージ>



担当課：経済産業部 農林政策課（電話：083-934-2815）、水産港湾課（電話：083-984-8026）

概要

肉用牛・酪農の生産を行う畜産農家においては、外食産業の休業、国内外の観光旅行者の急減、学校給食の中止による牛乳や乳製品の需要減少などに伴い、出荷時期の延期等により飼料費等の負担が増加し、経営環境が悪化している。このため、肉用牛・酪農の生産体制の維持に向けて、飼料費や子牛導入などの生産に係る経費の一部を支援する。

①肉用牛・酪農生産支援（畜産農家支援事業）【予算額：27,000千円】

【支援内容】牛の生産（労働費・飼料費・診療費等）に係る経費の支援

【対象者】牛を飼養している農家（繁殖・一貫・肥育・酪農）

【給付金額】一頭につき10千円

②市内産黒毛和牛子牛導入事業・あとう和牛地域一貫体制確立事業（畜産農家支援事業）【予算額：3,900千円】

【支援内容】肥育農家等が子牛を導入する際に係る経費への支援

【補助対象】令和2年7月～令和3年3月までに山口県内で開催される子牛市場において市内産の子牛を購入した肥育農家等

【拡充内容】（現行）1頭あたり10/100、上限7万円 ⇒ （拡充後）1頭あたり20/100、上限10万円



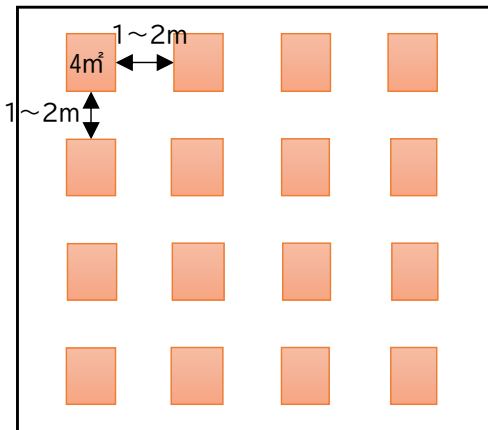
概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大雨や台風等の災害に備え、市が開設する避難所の「3密」を防ぐための対策や、感染リスクの高い方に専用スペースを確保するなどの対策を実施します。

避難所における感染防止対策（避難者対策推進事業費）【予算額：10,000千円】

- ・各地域で最初に開設する地域交流センター等について、避難者1人あたりの居住スペースを約4㎡に設定し、新型コロナウイルスに対応した収容可能人数を算定。定員を超過することが想定される場合には、第2第3の避難所として小中学校の体育館等を早急に開設する。
- ・感染リスクの高い要配慮者（高齢者、妊産婦、乳幼児や呼吸器疾患等の持病がある方など）専用のスペースを地域交流センター等に確保する。
- ・消毒や手洗い、定期的な換気など避難所内の衛生管理を徹底するとともに必要な物品を配備。
（配備物品：パーテーション、折り畳みベッド、消毒薬、ハンドソープ、非接触式体温計など）

避難所内の「3密」を防ぐため、居住スペースの確保やパーテーション等を設置



<避難所レイアウトイメージ>



交流センター内に要配慮者専用のスペースを確保



担当課：総務部 防災危機管理課（電話：083-934-2723）

概要

「新しい生活様式」への対応や新たな業態へチャレンジする市内事業者を支援します。併せて、発注先を市内事業者限定することで、市内需要を喚起します。

新しい生活様式導入応援補助金（商工業振興対策事業費）【予算額：50,000千円】

【対象者】 市内に事務所を有する中小企業（個人事業主や社会福祉法人、医療法人、NPO等の団体含む）

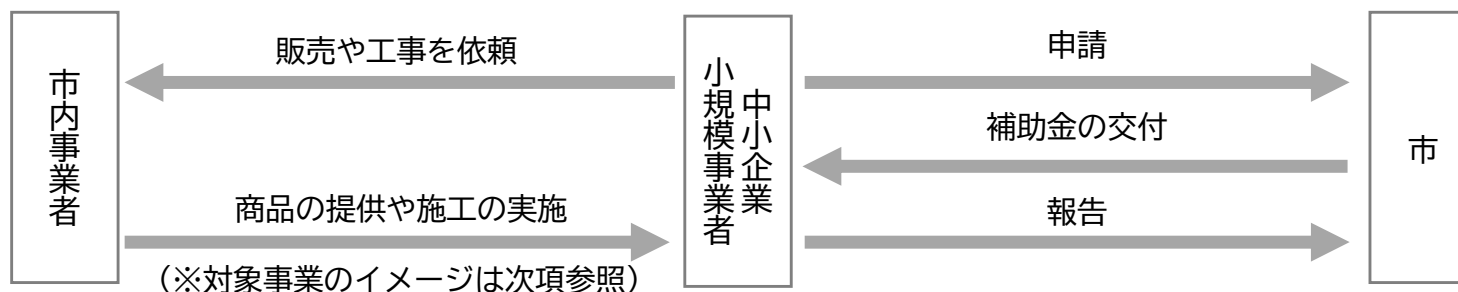
【対象事業】 ・「新しい生活様式」や各業種が定める新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインへの対応、新たな業態にチャレンジするために実施する備品・設備導入や施設改修（令和2年4月1日以降に着手したものを含む）
 ・備品・設備導入、店舗等の改修については市内事業者で行うこと。

【補助金額】 上限50万円（補助率1/2） ※募集件数：100件を想定

【事業例】 トイレの洋式化、窓口の仕切り設置工事などの飛沫防止対策、空調換気設備整備工事、テレワークへの取組など

【申請期間】 令和2年7月中旬～令和2年9月30日まで

<事業スキーム>



参考 安全衛生対策に係る説明会を開催 「エール！やまぐち」関連事業として現年予算対応

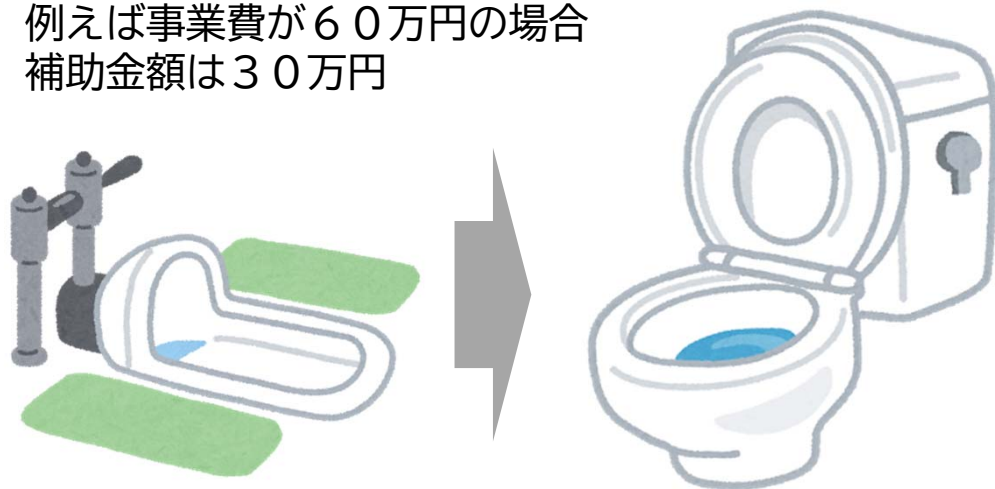
【事業内容】 旅館・ホテル、飲食店等を対象に新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインに対応するための事業者向け説明会を開催します。

【開催日】 令和2年7月から予定

<対象事業イメージ>

例1：トイレの洋式化工事

例えば事業費が60万円の場合
補助金額は30万円



トイレのフタを閉めて汚物を流せるようにする

例2：窓口へのパーティション設置工事

例えば事業費が40万円の場合
補助金額は20万円



人と人が対面する場所は遮蔽する

例3：窓の設置工事

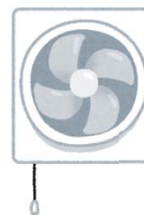
例えば事業費が90万円の場合
補助金額は45万円



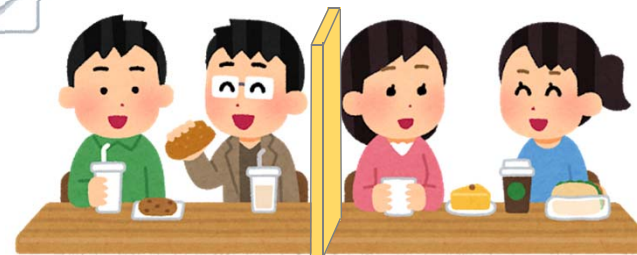
風通しのよい環境を整備

例4：換気設備、間仕切りの設置工事

例えば事業費が100万円の場合
補助金額は50万円



高効率換気設備
イメージ



感染拡大防止につながる設備の整備